

令和8年度

全国学力・学習状況調査の概要

御前崎市教育委員会



「学習」に関する調査結果

小学校6年生		中学校3年生		
国語	算数	国語	数学	英語
▲	▲	○	○	▲

全国平均正答率と比較して

☆ +6ポイント以上

◎ +2ポイント～+6ポイント

○ -2ポイント～+2ポイント

△ -6ポイント～-2ポイント

▲ -6ポイント以下

※ 中学英語は IRT スコアでの比較
(IRT については次ページを参照)

国語の結果分析

小学校

良好	◇個別の問題 ・資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかをみる問題(思考・判断・表現) ・話や文章の種類とその特徴について理解することができるかをみる問題(知識・技能)
課題	◆類型別 ・「言葉の特徴や使い方に関する事項」の問題 ・「話すこと・聞くこと」の問題 ◆個別の問題 ・学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかをみる問題(知識・技能) ・相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えることができるかをみる問題(思考・判断・表現)

中学校

良好	◇類型別 ・「情報の扱い方に関する事項」の問題 ・「思考・判断・表現」の問題 ◇個別の問題 ・文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うことができるかをみる問題(知識・技能) ・表現の効果を考えて描写することができるかをみる問題(思考・判断・表現)
課題	◆類型別 ・「言葉の特徴や使い方に関する事項」の問題 ・「知識・技能」の問題 ◆個別の問題 ・助動詞の働きについて理解しているかをみる問題(知識・技能) ・語句の辞書的な意味を踏まえ、文脈上の意味をとらえることができるかをみる問題(知識・技能)

【同野さんたちの考え】

草花遊びは一人でできるものもあるけれど、みんなで遊べるものの方がいいと思う。休み時間をより楽しく過ごせたらいいな。



同野さん

原田さん

水谷さん

①

同野さんの手紙では「学校生活をより楽しくするために、休み時間の過ごし方を動画にして学校の人にしよう」ということになりました。同野さんたちのグループは、草花遊びをしようかいいしようかと考えています。次の「同野さんたちの考え」をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

②

二 話し合いの「趣旨」(結論)「例えば『草花遊びの動画を撮りたい』や『面白い動画を撮りたい』は、歌の表現の仕方になりませんね」という発言について説明したものを次の1から4までの中から一つ選んでください。

- 1 石川さんの発言の中で間違っている部分を指摘している。
- 2 石川さんの考えと自分の考えとの相違点を明らかにしている。
- 3 石川さんの考えに対する自分の理解を合点をつけている。
- 4 石川さんの発言に対する意見を具体的な例を挙げながら述べている。

【分析メモ】

昨年度に引き続き、小学校、中学校ともに「言葉の特徴や使い方に関する事項」について、全国と比較して課題が見られました。言葉の意味を理解するだけでなく、実際の文脈に応じて適切な言葉を使い分けたり、表現を選び直したり、言い換えたりする力を高めていくことが求められます。中学校では、「情報の扱い方に関する事項」の問題で全国平均を上回りました。情報と情報の関係性を読み取り、目的や状況に応じて適切な表し方を選ぶ力が身に付いてきています。

算数・数学の結果分析

小学校

良好	<p>◇個別の問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体積の意味について理解しているかをみる問題（知識・技能） ・数を四捨五入して、概数で表すことができるかをみる問題（知識・技能）
課題	<p>◆類型別</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「変化と関係」の問題 ・「知識・技能」の問題 <p>◆個別の問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整数と小数の減法の計算をすることができるかをみる問題（知識・技能） ・単位分数の個数に着目し、数直線上の1を表す目盛りを捉えることができるかをみる問題（知識・技能） ・基準量、比較量、割合の関係が正しく表されている図を選ぶことができるかをみる問題（知識・技能）

中学校

良好	<p>◇類型別</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「数と計算」の問題 ・「知識・技能」の問題 <p>◇個別の問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事柄が成り立つ理由を文字を使って説明するための方針を立てることができるかをみる問題（知識・技能） ・同類項の意味を理解しているかをみる問題（知識・技能）
課題	<p>◆類型別</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「関数」の問題 ・「思考・判断・表現」の問題 ・「記述式」の問題 <p>◆個別の問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学的に表現したことを事象に即して解釈し、問題解決の方法を数学的に証明することができるかをみる問題（思考・判断・表現） ・累積度数の意味を理解しているかをみる問題（知識・技能）

(2) たいがさんたちは、【ルール2】で遊ぶことにしました。

【ルール2】

①引いたカード3枚すべてを、□に当てはめて小数をつくります。

□.□□

②5に近い数をつくった方が、勝ちです。

ひまりさんは、**3 6 7**を引きました。



どちらの方が5に近いかな。

6.37 **3.76**

ひまり

6.37と3.76のどちらの方が5に近いかを調べるために、下の㉔と㉕のひき算をします。

それぞれの計算の答えを書きましょう。

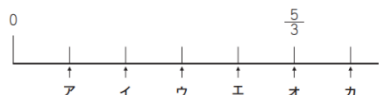
㉔ $6.37 - 5$

㉕ $5 - 3.76$

(4) 次の数直線でオの目もりは $\frac{5}{3}$ です。

1を表す目もりはどこですか。

下のアからカまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

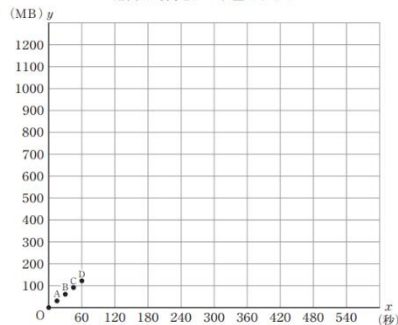


各教科の問題は「国立教育政策研究所 HP」で見ることができます。↓↓↓

<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

(2) 光希さんは、1000 MBのデータ量で撮影できる動画の時間を調べるために、前ページの調べた結果を下のグラフに表しました。

動画の時間とデータ量のグラフ



動画の時間とデータ量のグラフにおいて、原点Oから点Dまでの点が一直線上にあるとし、動画の時間を長くしても、動画の時間とデータ量の値の組を座標とする点と同じ直線上にあると考えます。このとき、データ量が1000 MBになるときの動画の時間はおおよそ何秒になるかを求める方法を、x座標やy座標、xの値やyの値など、xやyを使って説明しなさい。ただし、実際に時間がおおよそ何秒になるかを求める必要はありません。

【分析メモ】小学校では「変化と関係」、中学校では「関数」、小学校・中学校ともに「データの活用」の問題で、全国と比較して課題が見られました。伴って変わる二つの数量の関係を見出したり、収集したデータを表やグラフに整理・分析したりする力を高めていくことが必要です。また、そこから分かることを、根拠を明らかにしながら説明する力を身に付けていくことも求められます。一方、中学校の数学では、「数と式」の問題で全国平均を上回っており、基本的な計算の技能や数学的な概念の理解が身に付いています。

中学校の英語については、他の教科とは異なり、平均正答率ではなく、「IRTスコア」を用いて学習の達成度を示しています。IRTスコアとは、単に正解した問題の数だけでなく、問題の難しさなども考慮して算出する指標で、数値が高いほど学習の達成度が高いことを示します。



中学校

良好

◇類型別

- ・「書くこと」の問題
- ・「知識・技能」の問題

◇個別の問題

- ・日常的な話題について、目的に応じて、必要な情報を聞き取ることができるかをみる問題（思考・判断・表現）
- ・音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、読むことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けているかをみる問題（知識・技能）

課題

◆類型別

- ・「読むこと」「話すこと」の問題
- ・「思考・判断・表現」の問題

◆個別の問題

- ・日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある内容を話すことができるかをみる問題（思考・判断・表現）
- ・日常的な話題について、短い文章を読み、概要を捉えることができるかをみる問題（思考・判断・表現）

9

次の文章は、留学生（exchange student）のジャック（Jack）が日本の学校で体験したことを題材にした【物語】です。【物語】のはじめから終わりまで、ジャックの気持ちがどのように変化してきたかをまとめたものとして最も適切なものを、＜解答欄＞の1から4までの中から1つ選びなさい。

【物語】

Jack studied Japanese at school when he was in Australia. The school decided to send him to Japan as an exchange student, so he was excited about studying in Japan.

At school in Japan, Jack made a short speech in Japanese. When he was speaking Japanese, he made mistakes. He thought his classmates did not understand his speech. He felt sad, but he finished his speech.

Later at lunch time, a girl came to Jack and said, "I'm Misato. Your speech was great! I was able to understand your Japanese." Jack smiled and said, "Thank you for your kind words." He felt happy. After that, he tried to use Japanese more.

<解答欄>

- 1 Jack was excited about studying in Japan. At school in Japan, he felt happy when he heard Misato's kind words. Later, he felt sad during his speech in Japanese.
- 2 Jack studied Japanese at school in Australia. At school in Japan, he felt happy when he heard Misato's kind words. Later, he felt sad during his speech in Japanese.
- 3 Jack was excited about studying in Japan. At school in Japan, he felt happy when he heard Misato's kind words. Later, he felt sad during his speech in Japanese.
- 4 Jack studied Japanese at school in Australia. At school in Japan, he felt happy when he heard Misato's kind words. Later, he felt happy when he heard Misato's kind words.

英語 [17] まとまりのある内容を話す

あなたは、英語の授業で、クラスの友達に自分のことをより知ってもらえるように、「私の好きな人物」について紹介します。次はあなたが発表する番です。「紹介したい人物を1人取り上げ」、「なぜ好きなのか」を、英語で話しましょう。動画内の【例】を参考にしてもかまいません。

その後、30秒で話します。

先生の質問を聞いて、発表する内容を考えましょう。

Who is your favorite person? And why?

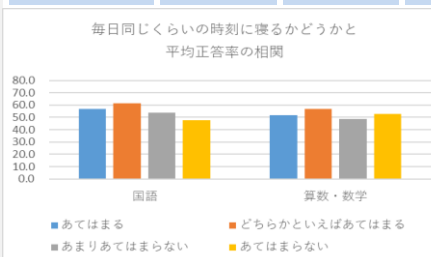
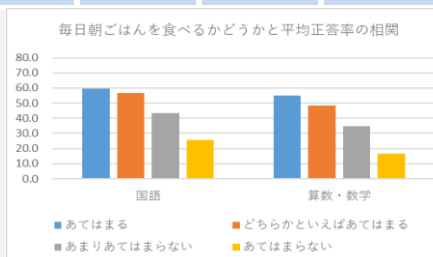
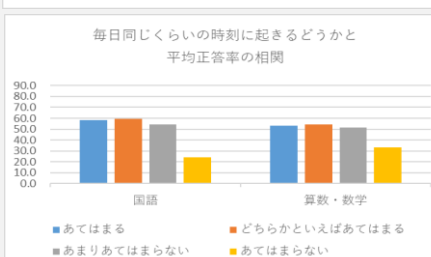
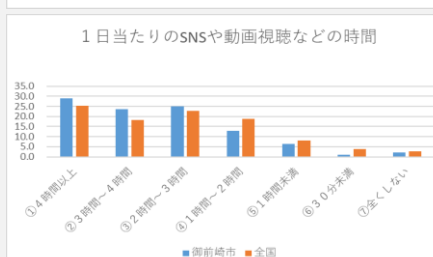
まず、1分間で話す内容を考えます。

【分析メモ】「読むこと」「話すこと」「思考・判断・表現」の問題について、課題が見られました。文章全体の話の流れや筆者の意図、出来事の前後関係などを正確に読み取る力や、与えられたテーマや問いに対して既習の単語や表現を用い、自分の考えとその理由を筋道立ててまとめる力、実際のコミュニケーションの中でまとまりのある内容を話す力の育成が必要です。基本的な単語や文法、リスニングや視覚的支援がある状況において内容や要点を捉える力は、身に付いてきています。

「生活」に関する調査結果

御前崎市スクラム運営協議会重点項目「早寝・早起き・朝ごはん」に関する指標について

単位%	毎日同じくらいの時刻に寝ている		毎日同じくらいの時刻に起きている		朝ごはんを毎日食べている	
	本市	全国	本市	全国	本市	全国
小学6年	76.6	82.8	88.7	90.7	93.3	93.3
中学3年	81.0	80.5	92.6	92.4	92.9	90.9



調査データから、規則正しい生活習慣、特に「早寝・早起き・朝ごはん」と、児童生徒の学力との間に関連が見られます。こうした生活習慣は、学習に落ち着いて取り組むための基盤の一つと考えられます。本市では、学力向上を支える生活面の重点として、今後も「早寝・早起き・朝ごはん」を大切にしていきます。

また、本市は全国平均と比べて、1日当たりのSNSや動画視聴の時間が長い傾向も見られました。規則正しい生活習慣を整えるためにも、SNSや動画などの利用時間を適切に管理し、睡眠や学習の時間を確保することが大切です。

